

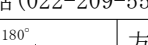
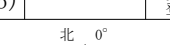
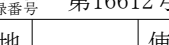
コア写真

R3B-1
GL-0.00~43.08m



土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	令和3年度（仮称）白石中央スマートインターチェンジ周辺整備地質調査業務		
事業名または工事名			
調査目的及び調査対象	土地造成 盛土・埋立て盛土のり面		

ボーリング名	R3B-1			調査位置	宮城県白石市大平中目 地内ほか					北緯	37° 59′ 02.84″			
発注機関	白石市 建設部 都市創造課					調査期間	令和03年12月14日～令和03年12月25日				東経	140° 36′ 55.82″		
調査業者名	アジア航測株式会社 電話(022-209-5515)			主任技師	長岡 和広 地質調査技士登録番号 第16612号		現場代理人	寺山 怜		コア遊佐 浩二 鑑 定 者地質調査技士登録番号 第20425号		ボーリング責任者	阿部 匡弘 地質調査技士登録番号 第21624号	
孔口標高	T.P. 60.30 m		角 度		方 位		地盤勾配		使用機種	試錐機 東邦D-1				
総削孔長	43.08 m									エンジン	ヤンマー NFD13-EK		ポンプ	BG-4R

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定年月日	標準貫入試験										試料採取			室内試験	削孔月日				
											N値	深度	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度	試験料番号						採取方法			
													0	100	200														
(m)	(m)	(m)									0 10 20 30 40 50	値	(m)	100	200	300			(m)										
1	58.80	1.50		盛土(礫混じり粘性土)		暗褐灰		中位	混入する礫はφ10～40mmの亜角～角礫主体で、玉石が点在する。不均一に中～粗砂も混入する。	12/22 1.30		8	1.15		2	2	4	8											12/14
	58.40	1.90		シルト		暗灰			均質なシルトで、細砂を少量混入する。	12/16 2.45		29	1.45						300		2.15	B1-P1	-	物理一式				12/15	
2				粘土混じり砂礫		褐灰	rd3		礫はφ2～45mmの亜円～円礫主体である。マトリックスは中～粗砂で、下部に従い粘土の混入が多くなる。含水量は多い。			13	2.15		10	11	8	29		2.45									
3				礫混じり砂質シルト		褐灰		中位	不均一に細～中砂およびφ2～5mmの細礫を混入する。粘性は強く、やや硬い。			6	2.45						300		3.15	B1-P2	-	物理一式					
4				砂混じりシルト		褐灰			不均一に細砂を混入するシルトで、下部に従い軟質となる。φ2～10mmの亜角礫が点在し、GL-5.75～5.80m間に火山灰を挟む。			3	3.15		2	7	4	13		300		3.45							
5	56.50	3.80		砂混じりシルト		暗青灰		rc2	砂は細～中砂で、不規則にシルトを混入する。φ2～35mmの亜円礫を不均一に混入するが、部分的に混入多く砂礫状となる。GL-6.75～6.80m間およびGL-7.50～7.75m間は、砂質シルトを挟む。			4	3.45						300		4.15								
6	55.30	5.00		砂混じりシルト		暗青灰			不均一に細砂を混入するシルトで、全体に軟質である。GL-9.90mから細砂の混入が多くなる。未分解の腐植物を少量混入する。			2	4.15		2	2	2	6		300		4.45							
7	53.80	6.50		粘土混じり砂礫		暗青灰			礫はφ2～30mmの亜円礫が主体で、φ50mmが点在する。マトリックスは中～粗砂で粘土を混入。含水量は多い。			4	5.15						300		5.45								
8				砂質シルト		暗青灰		rc2	不均一に細～中砂を混入するシルトで、軟質である。GL-11.70～11.95m間は、砂が優勢となる。			3	6.15		1	1		2		300		6.45							
9	51.60	8.70		砂混じりシルト		暗青灰			砂は細～中砂で、不規則にシルトを混入する。φ2～35mmの亜円礫を不均一に混入するが、部分的に混入多く砂礫状となる。GL-6.75～6.80m間およびGL-7.50～7.75m間は、砂質シルトを挟む。			4	7.15		2	1	1	4		300		7.45							
10				砂混じりシルト		暗青灰			不均一に細砂を混入するシルトで、全体に軟質である。GL-9.90mから細砂の混入が多くなる。未分解の腐植物を少量混入する。			4	8.15		2	1	1	4		350		8.50							
11	49.80	10.50		粘土混じり砂礫		青灰		rc2	礫はφ2～30mmの亜円礫が主体で、φ50mmが点在する。マトリックスは中～粗砂で粘土を混入。含水量は多い。			5	9.15		1	2	1	4		350		9.50							
12	49.15	11.15		砂質シルト		暗青灰			不均一に細～中砂を混入するシルトで、軟質である。GL-11.70～11.95m間は、砂が優勢となる。			4	10.15						350		10.50								
13	48.25	12.05		砂混じりシルト		暗青灰			不均一に細～中砂を混入するシルト。GL-14.45～14.70m間は、シルトと細砂の互層状となる。GL-14.00mまで、所々有機質となり、未分解の腐植物を混入する。			3	11.15		1	1	2	4		350		11.50							
14				砂混じりシルト		暗青灰			不均一に細～中砂を混入するシルト。GL-14.45～14.70m間は、シルトと細砂の互層状となる。GL-14.00mまで、所々有機質となり、未分解の腐植物を混入する。			7	12.15		1	1	1	3		350		12.50							
15				砂混じりシルト		暗青灰		軟らかい	不均一に細～中砂を混入するシルト。GL-14.45～14.70m間は、シルトと細砂の互層状となる。GL-14.00mまで、所々有機質となり、未分解の腐植物を混入する。			5	13.15		2	2	3	7		300		13.45							
16	44.30	16.00		砂混じりシルト		暗青灰			不均一に細～中砂を混入するシルト。GL-14.45～14.70m間は、シルトと細砂の互層状となる。GL-14.00mまで、所々有機質となり、未分解の腐植物を混入する。			6	14.15		1	2	2	5		300		14.45							
17	43.55	16.75		粘土混じり砂礫		暗青灰	rd3		砂は中～粗砂で、シルトおよびφ10mm以下の亜円礫を混入する。含水量は多い。			22	15.15		2	2	2	6		300		15.45							
18	42.85	17.45		シルト		暗青灰		中位	砂は中～粗砂で、シルトおよびφ10mm以下の亜円礫を混入する。含水量は多い。			5	16.15		5	8	9	22		300		16.45							
19				砂質シルト		暗青灰			比較的均質なシルトで、細砂および腐植物を少量混入する。			4	17.15		1	2	2	5		300		17.45							
20				砂混じりシルト		暗青灰			不均一に細～中砂を混入するシルト。GL-14.45～14.70m間は、シルトと細砂の互層状となる。GL-14.00mまで、所々有機質となり、未分解の腐植物を混入する。			8	18.15		2	3	3	8		300		18.45							
21				砂混じりシルト		暗青灰			不均一に細～中砂を混入するシルト。GL-14.45～14.70m間は、シルトと細砂の互層状となる。GL-14.00mまで、所々有機質となり、未分解の腐植物を混入する。			6	19.15		2	2	2	6		300		19.45							
22	38.50	21.80		砂混じりシルト		暗青灰			砂は中～粗砂で、シルトおよびφ10mm以下の亜円礫を混入する。含水量は多い。			11	20.15		2	3	6	11		300		20.45							
23				砂混じりシルト		暗青灰			不均一に細～中砂を混入するシルト。GL-14.45～14.70m間は、シルトと細砂の互層状となる。GL-14.00mまで、所々有機質となり、未分解の腐植物を混入する。			10	21.15		3	3	4	10		300		21.45							
24				砂混じりシルト		暗青灰			不均一に細～中砂を混入するシルト。GL-14.45～14.70m間は、シルトと細砂の互層状となる。GL-14.00mまで、所々有機質となり、未分解の腐植物を混入する。			22	22.15		9	9	4	22		300		22.45							
25	35.20	25.10		砂混じりシルト		暗灰			砂は中～粗砂主体で、不規則にシルトを混入する。混入する礫はφ2～20mmの亜円～円礫である。含水量は多い。		34	23.15		4	14	16	34		300		23.45								
				砂混じりシルト		暗灰			砂は中～粗砂主体で、不規則にシルトを混入する。混入する礫はφ2～20mmの亜円～円礫である。含水量は多い。		19	24.15		4	7	8	19		300		24.45								

[illegible]